

# 記入例

黒色ボールペンで記入してください。  
(フリクションインクを使用した消せるボールペンは使用しないでください。)

## 令和6年度就学援助費受給申請書

提出日を記入 → (申請日) 令和 年 月 日

城陽市教育委員会教育長 様

私は、下記の内容を承諾したうえで、就学援助を申請します。

- 就学援助の認定審査に必要な市の保有する世帯全員の所得等に関する情報を城陽市教育委員会が調査すること。
- また、必要な書類を求められた場合は速やかに提出すること。
- 認定された場合、就学援助費の請求、受領及びその用途にかかると事務の一切の権限を当該児童生徒が在籍する学校長に委任すること。
- また、学校に支払うべき費用に未納がある場合、当該就学援助費を学校に対する納付金に充当すること。

申請者 (保護者)	住所	城陽市〇〇△△1-2		
	氏名	城陽 太郎	電話番号	〇〇-〇〇〇〇

世帯の状況 生計を一にする世帯全員について記入し、対象児童・生徒が複数の学校に在学されている場合は、それぞれの小・中学校に申請書を提出してください。「学年」は、申請対象年度における学年(新学年)を記入してください。

対象児童・生徒	氏名	生年月日	世帯主との続柄	同居の有無	学校名	学年	備考
	城陽 一郎	平成25年 5月13日	子	○別	〇〇小学校	5	
城陽 一美	平成22年 9月25日	子	○別	〇〇中学校	2		
	平成 年 月 日		同・別	該当するものに○印をつけてください。			
	平成 年 月 日		同・別				
上記児童・生徒を除く世帯員	氏名	生年月日	世帯主との続柄	同居の有無	勤務先・学校名	備考	
	城陽 太郎	昭和 平成 令和 56年10月10日	世帯主	○別	(株)〇〇〇		
	城陽 花子	昭和 平成 令和 58年12月20日	妻	○別	△△△		
	城陽 二郎	昭和 平成 令和 元年 8月 8日	子	○別	〇〇保育園		
	城陽 梅子	昭和 平成 令和 26年 3月 3日	母	○別	無職		
		昭和 平成 令和 年 月 日		同・別			
	昭和 平成 令和 年 月 日		同・別				

申請理由等 該当する項目の数字に○印をしてください。3~9に該当する場合、添付書類が必要です。

※( )内は必要な添付書類(写し可)

1 生活保護の受給  
2 生活保護の停止または廃止  
3 市民税の非課税世帯(課税証明書)  
4 市民税の減免(税額変更通知書)  
5 個人事業税の減免(減免決定通知書)  
6 固定資産税の減免(税額変更通知書)  
7 国民年金保険料の免除(免除承認通知書)  
8 国民健康保険料の減免(保険料変更通知書)  
9 児童扶養手当の受給(児童扶養手当証書)

⑩ その他、経済的な理由による理由(具体的に記入してください。)

↓

不況により、給与が大幅に減給し、妻もパートに出ているが家族が多く生活が苦しく、学校納付金も滞りがちになっているため、就学援助を受給したい。

該当するものに○印をつけてください。

前年度就学援助受給状況	有 要 準 ・ 無	住宅の形態	持家 ・ 借家・借間 (家賃の支払(有・無))
-------------	-----------	-------	-------------------------

振込先口座 保護者名義の口座に限ります。※できるだけ、学校諸費用口座のご利用をお願いします。

振込口座	金融機関名	〇〇〇	銀行 信用金庫	城陽	本店・支店 本所・支所
	フリガナ	ジョウヨウ タロウ	種別	店番号	口座番号
	名義人	城陽 太郎	普通 当座	3 2 0	1 2 3 4 5 6 7